

# 令和4年度 飯水教育会 初任者教育懇談会①

下記の要領で、標記の事業を実施しました。

- |   |     |                                  |              |
|---|-----|----------------------------------|--------------|
| 1 | 日時  | 令和4年6月20日(月)                     | 17:30~18:30  |
| 2 | 会場  | 飯水教育会館(大会議室)                     |              |
| 3 | 参加者 | (初任者11名, 2年目3名, 教育会6名 信教1名 全21名) |              |
|   | (1) | 本年度初任者(教諭、講師)                    | 11名          |
|   | (2) | 2年目の先生(昨年度初任者 教諭、講師)             | 3名           |
|   | (3) | 信濃教育会                            | 1名           |
|   | (4) | 飯水教育会                            | 6名           |
| 4 | 次第  | 進行: 小田切幹事長                       |              |
|   | (1) | 開会のことば                           | 日台副会長        |
|   | (2) | 会長挨拶                             | 江守会長         |
|   | (3) | 信濃教育会 信濃教育会の概要説明、初任者激励の言葉        | 信濃教育会 清水秀明 様 |
|   | (4) | 懇談(グループ別の分散会形式)                  |              |
|   |     | ・初任者感想発表                         |              |
|   |     | ・2年目の先生による「後輩への助言・感想」            |              |
|   | (5) | まとめと閉会の言葉                        | 日台副会長        |



当日、初任者1名が欠席しましたが、悩みや情報を共有できる貴重な機会だったという感想が多かったようです。以下に参加した初任者の先生方の感想を抜粋します。

## 【会長あいさつ、信濃教育会のお話について】

- ・「豊かな自然」「小規模校だが小回りが利く」「同好会がある」…初任校だからこそできることがたくさんあると思った。
- ・「与えられた枠の中にとどまらず、枠の外を考える」という発想の豊かな教師を目指したい。
- ・「興味を持つべきところに、子どもを連れて行くのが教師」という言葉が心に残りました。
- ・「我々の元気が子どもたちの元気につながる」は、その通りだなと思った。
- ・「理念(イメージ)をもって授業をする」という言葉に共感し、頑張っていきたいと思った。

## 【グループ懇談について】

- ・意見交換を通し、同じ意見や異なる視点の意見など、様々な見方ができた。
- ・他行の先生方と話ができよかった。悩みや取組を知ることで、自分で考えるきっかけになった。
- ・初任者としての気持ちを持ち続けていこうと思った。
- ・不安や悩みを持っているのは自分だけじゃないんだとわかり、少しホッとした。
- ・これからも悩みは出る。出会った初任の仲間や学校の同僚に教わりながら頑張りたい。

## 【その他】

- ・飯水の初任者の先生方とつながる貴重な機会となりました。ありがとうございました。
- ・いろいろと相談にのっていただき、とてもためになりました。
- ・このような場を設定していただき、ありがとうございました。

初任者の先生方の今後の活躍をご期待申し上げ、報告といたします。